

## 2月7日（木）発表シーズ詳細

**13:30～14:00 「IoT 技術を用いた福祉介護施設用測定装置の開発」**  
大阪府立大学工業高等専門学校 メカトロニクスコース 教授 土井智晴

研究シーズ URL :

研究室 URL : <http://www2-doi.ct.osakafu-u.ac.jp>

### 【概要】

福祉介護施設等で生活されている高齢者の方々の身体データを介護者と共に自動的に計測するシステムを開発している。それにより、介護者の記録のための業務の負担を軽減して、よりよい介護支援を行える時間を創造することを目指した機器開発を行っています。今回は、体重計測と血圧・心拍数の計測について開発している機器について紹介します。

### 【特徴（キーワード）】

Internet of Things、福祉機器、体重計測、血圧・心拍数計測

### 【想定される用途】

福祉介護施設等の記録業務の軽減、中小企業の従業員の健康管理プログラムへの応用など。

**14:00～14:30 「医療計測のための特異結合性表面の創成」**  
大阪府立大学大学院 工学研究科 准教授 椎木 弘

研究シーズ URL : <http://www.osakafu-u.ac.jp/press-release/pr20181018/>

研究室 URL : <http://www2.chem.osakafu-u.ac.jp/ohka/ohka12/home.html>

### 【概要】

生体関連物質の計測にはそれらに特異結合する受容体が必要です。私たちは様々な材料表面に目的物質に対応した受容体を形成する手法を開発しています。そのいくつかについて紹介します。

### 【特徴（キーワード）】

電気化学的センサ 金ナノ粒子 導電性高分子ポリアニリン 細菌検出

### 【想定される用途】

微生物、特に細菌の検出。共存細菌には全く応答せず、標的細菌のみを検出することが可能。電気・化学方式によるいつでも、どこでも、だれでも簡単に使えるポータブル電気化学センサ。

**14:30～15:00 「IoT プラットフォームを活用した高齢者自立支援サービスへの取り組み」**  
インフィック株式会社 代表取締役 増田 正寿

U R L : <http://www.infic.net>

### 【概要】

超高齢社会を迎えた我が国の社会課題として叫ばれている、人材不足、財源不足、認知症、独居老人。介護の力とテクノロジーの力で解決する！をスローガンに6年前から取り組んで参りました。介護事業者のノウハウとIoTやAIを活用することにより、大きな生産性向上を実現しました。昨今増えてきた高齢者を支援する為のデバイスやサービスが単体でなく本プラットフォームに集うことにより、更なる生産性の向上や認知症や独居老人へのケア、社会保障費の削減等につながり、ひいては高齢者の健康寿命延伸へと繋げることができると考えています。今回は当社の取り組みについて紹介します。

### 【特徴（キーワード）】

IoT AI 介護 生産性向上

### 【想定される用途】

各種老人ホームでの利用、各種在宅介護での利用